

ストップ・ザ・コンビニ受診!!

— 崩壊寸前の救急医療をみんなで守りましょう —

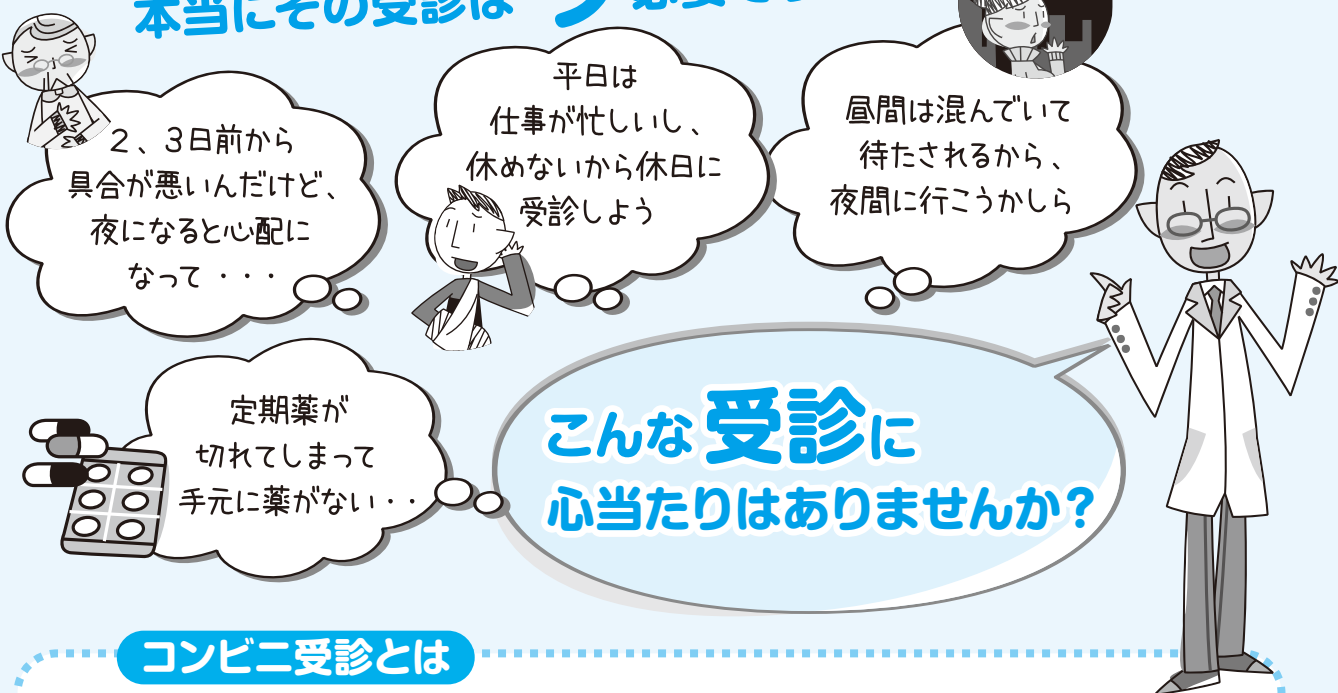
救急医療の現状

本市では、医師会の協力の下、第2次救急医療体制（入院治療や手術を必要とする急患・重症患者を夜間に受け入れる体制）が輪番制により運営されています。一方で、**夜間の救急病院**を利用する方の中には、いつでも診てもらえるという手軽さから、「コンビニ受診」をする方が増えています。これにより、医師不足の状況下にある本市でも、命にかかわるような緊急性の高い重症患者の治療に、支障をきたす事案が発生しています。

一人でも多くの尊い命を守るため、また、自分自身や家族がもしもの事態に置かれたときに安心して救急医療が受けられるよう、日頃の受診方法や薬のもらい方を見直し、**適正な受診**を心掛けましょう。

*休日や夜間の救急病院は、広報薩摩川内「お知らせ版」の裏面および本市ホームページ上に掲載してあります。

本当にその受診は **今** 必要ですか？



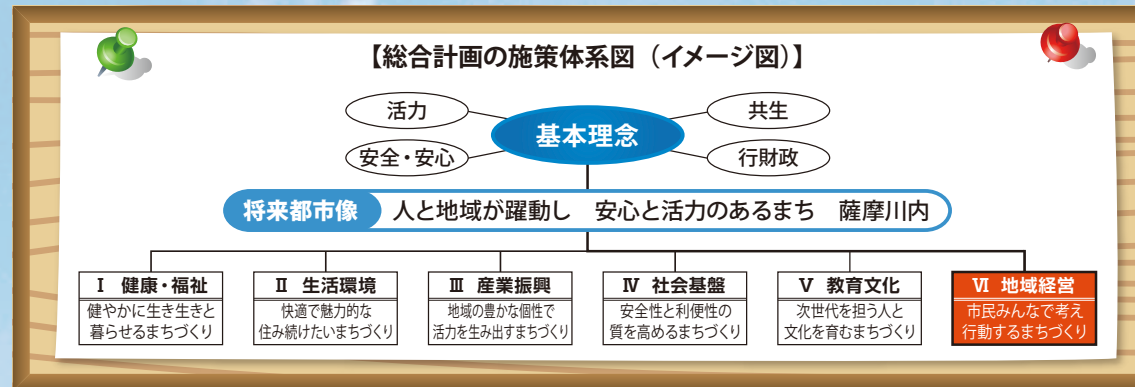
コンビニ受診とは

一般的に、外来診療をやっていない休日や夜間の時間帯に、緊急性のない軽症患者が救急外来を受診することをいいます。

○どうして、いけないの？

本市の当番医の数は次第に減少しているため、コンビニ受診が増えると、本当に救急医療を必要とする重症患者への適切な対応が取れなくなります。また、入院患者の急変時の対応が困難になったり、当番医師の業務負担が増すことで、平常の診療業務に支障をきたすことにもなります。

【総合計画の施策体系図（イメージ図）】



第2次薩摩川内市総合計画について

Vol. 11

【問合せ先】本庁企画政策課政策グループ
☎(23) 51111 (内線4831)

新たに策定した「第2次薩摩川内市総合計画」で定めた6つの政策のうち、今回は「VI地域経営」について、施策の方向性を次のようにまとめました。

地域力を発揮する「コミュニティ活動」への支援

① 地域の自立・活性化への支援

地域の自立を促し、特色ある活動やコミュニティビジネスの展開と定着を目指します。市民活動団体などとの連携を強化し、地域の活性化を図ります。また、コミュニティ活動拠点施設の整備や改修、地域のリーダーなどの人材育成、小規模自治会の再編を支援します。

② 住民自治に対する意識の向上

自治会への加入を促進し、住民自治に対する意識の向上を図ります。

お互いを認め合う人権の尊重と男女共同参画の推進

① 人権教育・啓発の推進
人権への正しい理解を深める教育や学習機会の充実を図ります。

② 相談体制の充実

相談体制を充実させ、人権問題の未然防止や早期解決、救済を行うため、研修によるスキルアップや各種相談員の育成と確保に努めます。

③ 男女共同参画社会の実現に向けた啓発と取り組みの促進

男女共同参画社会の実現と正しい理解を深めるため、学習機会を充実させます。人権を侵害する全ての暴力を根絶する意識の浸透を図ります。女性人材バンクの拡充・活用や、女性チャレンジ委員会の運営の充実などに取り組みます。

市民の視点に立った身近で利用しやすい市役所づくりの推進

① 広報・広聴活動の充実
市民と情報を共有し、市政に参画しやすい環境づくりを目指します。

② 人材育成・確保

職員の能力などを公正に評価する人事評価制度の充実や、各種研修の実施など、人材育

成に取り組みます。また、施策に求められる専門性の高い人材の確保などに努めます。

③ 組織・機構の見直し

多様化する行政サービスに対応できる組織を構築するとともに、定員適正化方針に基づき、適正な職員配置を行います。

効果的かつ効率的な行政経営の推進

① 行政経営システムの構築
施策および事務事業の重要度や優先度などを踏まえ、経営資源の効率的・効率的な活用を図ります。

② 公共施設などの効率的維持管理

公共施設白書を策定し、施設の適正配置と機能集約を進め、市民アンケート調査を行い、事務事業評価および施策評価の結果を公表するなど、市民と情報を共有します。

③ 収入財源の確保・拡大

市税の適正かつ公平な賦課と公平な納税を図ります。また、行政サービスに対する費用負担割合を見直し、歳入の確保に努めます。

め、未利用資産は、売却などによる処分を進めます。

道路・橋梁などの公共施設の総合管理計画を策定し、効率的な管理と運営に努めます。

③ 広域連携などの推進

取り組むべき地域課題などについては、国・県をはじめ、近隣市町との相互連携や、産学官の連携を図ります。

① 将来の財政見通しの算定

健全で安定した財政運営の推進
地方交付税制度の見直しによる影響や社会情勢の変化に対応するため、財政見直しを算定し、その情報を広報紙やホームページなどで公表します。

② 財政規模の確保

公共施設の統廃合による維持管理費の抑制、経常経費の縮減と事業の重点化を図り、健全な財政規模を確保します。

③ 収入財源の確保・拡大
市税の適正かつ公平な賦課と公平な納税を図ります。また、行政サービスに対する費用負担割合を見直し、歳入の確保に努めます。

今回をもって、「第2次薩摩川内市総合計画」の紹介は終了します。